

## 2 学期学校評価保護者アンケート 分析と考察

1 実施時期 12月中旬(個人懇談時等)

1 実施人数 76名

個人懇談時に、端末を使って保護者に回答してもらいましたが、全員の回答を得ることができませんでした。お詫び申し上げます。

2 分析方法 生徒アンケートと同じ

項目	番号	質問内容	比較
学校全般	1	学校の教育方針や教育の重点が明確である。	—
	2	本校の教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる。	▼
	3	お子さんは、学校生活が楽しいと感じている。	—
行事・活動	4	子どもたちが活躍する場面がたくさんあり、内容が充実している。	—
	5	お子さんは、学校行事を楽しみにしている。	—
	6	本校は、地域の活動や行事によく協力している。	—
学習指導	7	子どもたちにとって、分かりやすく、丁寧な授業をしている。	—
	8	授業を通して、子どもたちに学力が付いている。	—
	9	お子さんには、基本的な生活習慣や学習習慣が身に付いている。	▼
生活指導	10	社会のルールを守ることにについて子どもたちに指導している。	—
	11	子どもたちは自ら進んで挨拶をしている。	▼
	12	子どもたちに問題となる行動が見られることは少ない。	▼
心の教育	13	子どもたちは、思いやりや優しさの気持ちを持って生活している。	▼
	14	命の大切さや人権尊重の指導に熱心に取り組んでいる。	—
	15	本校の教職員は、いじめや仲間はずしが起きないように取り組んでいる。	—
情報提供	16	学校だよりや各種通信などにより、学校の様子や雰囲気がよく分かる。	—
	17	保護者に対し、丁寧な説明や対応をしている。	—
	18	参観日や懇談会を通して、学校の様子がよく分かる。	▼
その他	19	進路について、学年に応じて情報提供や相談する機会が設けられている。	▼
	20	部活動担当者は、熱心に指導している。	▼

### 【全般】について

問い1「学校の教育方針や教育の重点が明確である」に対して、1学期と変わらず90%の肯定的回答が得られました。問い2「本校の教職員は、教育活動に熱心に取り組んでいる」は、5%以上低下したので、保護者との信頼関係づくりに力を入れて取り組みたいと思います。

### 【行事・活動】について

2学期に、運動会・修学旅行・文化祭・職場体験等の行事が、規模は縮小したものの、行うことができたので、高評価につながっていると思われます。体験活動がいかに関心を持って生徒の意欲を向上させるかが窺える結果となりました。一方で、中止にした地域行事等が多くあり、地域の行事に協力しているとは言いがたい結果となりました。

### 【学習指導】について

問い9「お子さんには、基本的な生活習慣や学習習慣が身に付いている」では、肯定的回答が減少して、70%を割りました。ゲームやSNSに使われる時間が徐々に増えてきて、基本的な習慣が崩れはじめている生徒がいるのではないかと心配しています。学校では、基本的な生活習慣の定着に向けて、工夫して指導していきたいと思います。

### 【生活指導】について

問い11「挨拶」と問い12「問題となる行動」についての回答が、前回より悪くなっており、教職員間で共通理解を図りました。「挨拶」については、生徒会活動を通して、生徒自らが考える「挨拶活動」を行っていききたいと思います。また、「問題となる行動」については、日記指導や見回り・声掛けの強化を通して、改善を図っていききたいと思います。

### 【心の教育】について

問い13「子どもたちは、思いやりや優しさの気持ちを持って生活している」の肯定的回答が低下しました。コロナ禍での生活を余儀なくされていることも一員として考えられますが、「思いやり」や「優しさ」は、集団生活において非常に大切な感情です。学校生活を通してしっかりと育てていくために、道徳科や日記指導等を通して、生徒の心に語りかけていきたいと考えています。

### 【情報提供】について

問い18「参観日や懇談会などを通して、学校の様子がよく分かる」に対して肯定的回答が低下しました。来年度は、参観日や懇談を通して情報をしっかりと発信し、学校教育への関心を持ってもらえるよう努力していききたいと思います。

### 【その他】について

問い19の「進路について、学年に応じて、情報提供や相談する機会が設けられている」に対する否定的回答がかなり増えており、学校側の取組が不十分であったことが窺えます。3学期は、進路に関する学習を増やして生徒が自己と向き合う時間を作り、新学年に備えたいと考えています。

部活動について、肯定的な回答が減少しました。今一度教職員でそれぞれの部活動を点検し、指導が充実するよう職員会で話したいと思います。